

働くものの団結で生活と権利を守り、
平和と民主主義、中立の日本をめざそう



変化をチャンスに!

- ◆貧困と格差の解消。大企業は内部留保を労働者・国民へ還元せよ。
すべての労働者に賃上げと安定した雇用の確保、内需拡大を。
- ◆庶民増税、消費税引き上げ反対、安心できる社会保障制度の充実。
「政治とカネ」問題の真相究明、企業・団体献金の全面禁止。
国政・地方政治の転換で国民本位の政治実現を。
- ◆核兵器のない世界の実現を。
ストップ! 海外で戦争する国づくり。許すな憲法改悪。
普天間基地の即時無条件撤去、米軍基地の再編・強化反対。
- ◆食の安全・安心と食料自給率の向上を。
ストップ! 地球温暖化。

第81回

メーデー

2010年5月1日(土) 9時開場
11時式典
代々木公園B地区

●JR「原宿駅」下車 ●小田急線「代々木八幡駅」下車
●東京メトロ千代田線「代々木公園駅」下車

第81回 メーデー

2010年5月1日 土



変化をチャンスに！ メーデー4つの意義

今回の第81回メーデーは「構造改革」路線を推し進めてきた自公政権が終焉し、民主党を中心とした新しい政権が誕生しました。こうした政治の変化を私たちの要求実現へのチャンスにつなげる可能性が生まれてきているなかで開催されます。先の総選挙で示された国民の期待に応えるためにも民主党連立政権が「構造改革」路線と訣別し、「対米重視」「財界・大企業中心」の政治から「国民本位の政治」実現の立場に立たせていくことが重要となってきています。

こうした点をふまえ、第81回中央メーデーは4つの意義を基本に取り組みます。

1 新しい政権の下で取り組まれる2010年春闘となります。労働者は10年以上の連続減収という異常事態に直面し、「デフレ不況」のなかにあります。高止まりの失業率や大学・高校生内定率悪化など深刻な雇用情勢のなかで、「賃金の引き上げ」「雇用・生活危機打開」「格差と貧困」解消を掲げ、こうした要求が実現できる政治をめざすメーデーとしていきます。

2 長時間過密労働や成果・業績主義の賃金・労働条件のもとでの深刻な健康被害（とくに20~30代層にメンタルなど労災認定や自殺率増加）のなかで、あらためて「8時間労働制」など「人間らしく生き、働き続けられる社会」実現にむけた「メーデーの原点」に立脚した働くルールづくりをめざすメーデーとしていきます。

3 オバマ米大統領のプラハ演説を機に、「核兵器廃絶」への国際的世論や5月のNPT再検討会議にむけた運動の高揚にむけて、「核兵器廃絶をめざすメーデー」としていきます。同時に、2010年5月の国民投票法の施行、安保改定50年目を迎えるもとの「普天間基地」の即時無条件撤去を求めて、憲法を生かし、平和を守るメーデーとします。

4 国内のすべての労働者や世界の労働者と連帯強化していくたたかうメーデーとしていきます。とくに日本の労働者をめぐる状態は、労働者の8割が未組織労働者であり、また3人に1人が非正規労働者という実態にあります。すべての労働者が「メーデー」への理解やあらゆる面での協力・参加を得られるようあらゆる努力をおこないます。職場・地域での「メーデー学習」、過去最高規模での地方・地域メーデー開催をめざします。



**メーデー
動画配信** 今年も中央メーデーと三多摩メーデー会場より同時中継と動画配信を行います。全労連、東京地評、三多摩労連などHPのメーデーボタンをクリック。